

# 決算説明資料

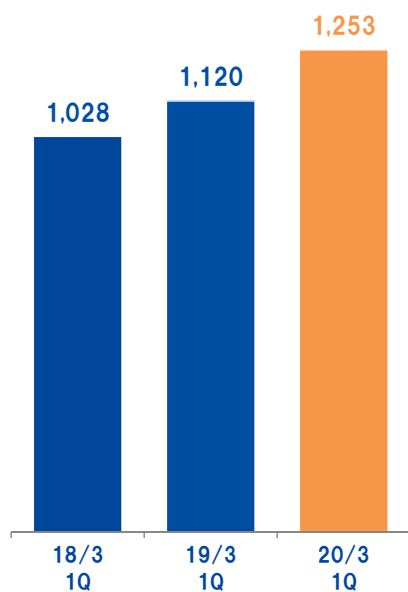
2020年3月期 第一四半期

2019年8月14日

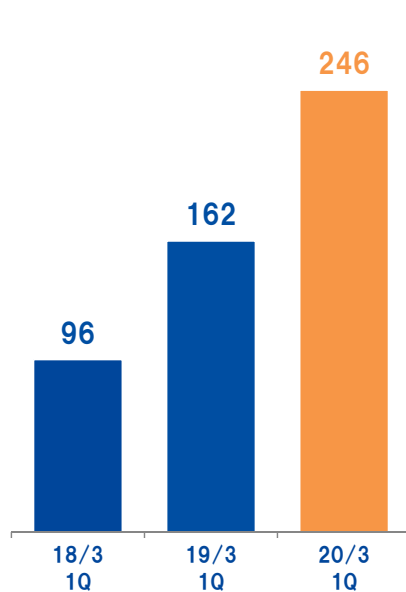
# 業績堅調

単位: 億円

## ①売上収益

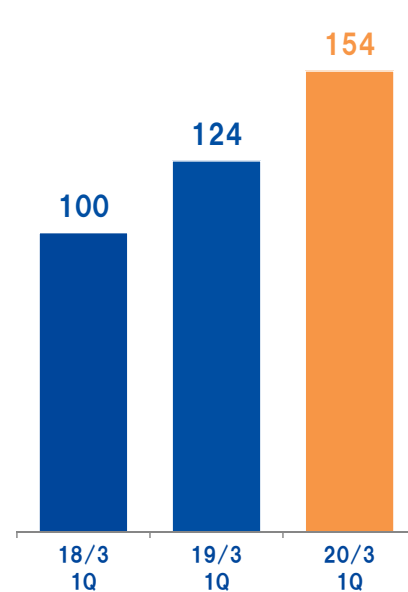


## ②営業利益



## ③四半期利益

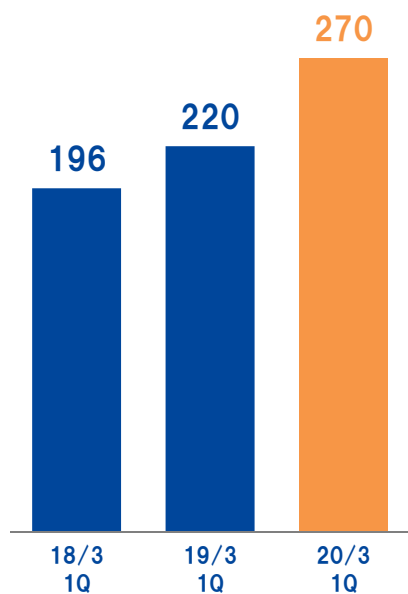
(親会社の所有者に帰属する四半期利益)



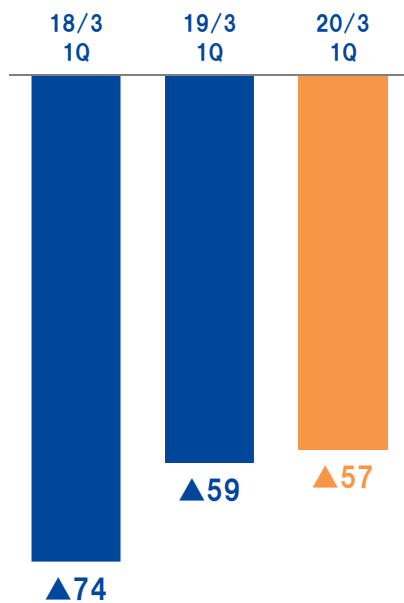
©2019 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

1

## ④ストック利益



## ⑤自社商材獲得コスト



## ⑥自社商材獲得件数

単位: 万件



長期安定的な収益であるストック利益の増加により、増収増益となりました。

©2019 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

2

# 報告セグメントの変更

経営体制の変更に伴い、2020年3月期より、報告セグメントを下記の通り変更いたします。

## ■ 旧セグメント

名称	小区分
法人	回線事業
	水事業
	新規事業他
	オフィス関連事業
SHOP	
保険	



## ■ 新セグメント

名称	説明
法人サービス	自社商材(法人向け)
個人サービス	自社商材(個人向け)
取次販売	他社商材

# 事業領域

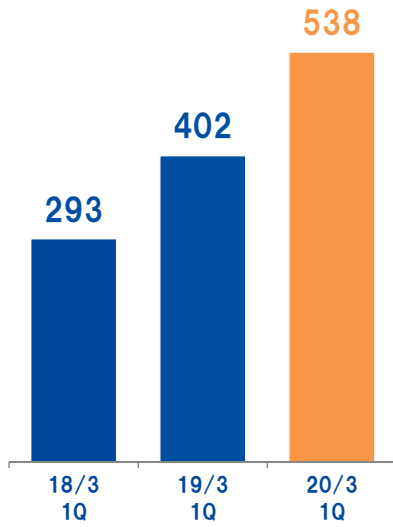
セグメント	主な事業	イメージ	ターゲット	販売手法
法人サービス (法人向け自社商材)	インターネット回線		中小企業	訪販・テレマ ほか
	コンテンツ			
	業種別・ITソリューション	<b>E PARK</b>		
	電力			
個人サービス (個人向け自社商材)	インターネット回線		個人	Web・テレマ ほか
	コンテンツ			
	宅配水			
取次販売 (他社商材)	携帯電話		中小企業 個人	店舗・テレマ ほか
	OA機器			
	保険販売代理			

# 法人サービス

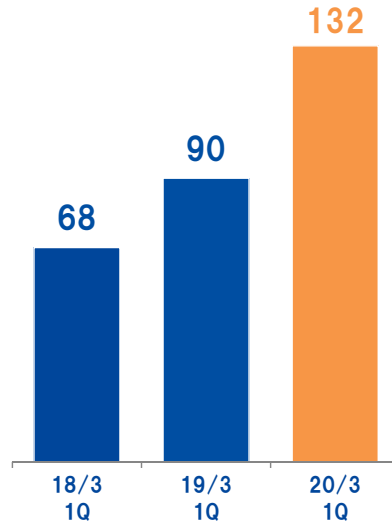
主な事業：インターネット回線、コンテンツ、電力、業種別ITソリューション ほか

単位：億円

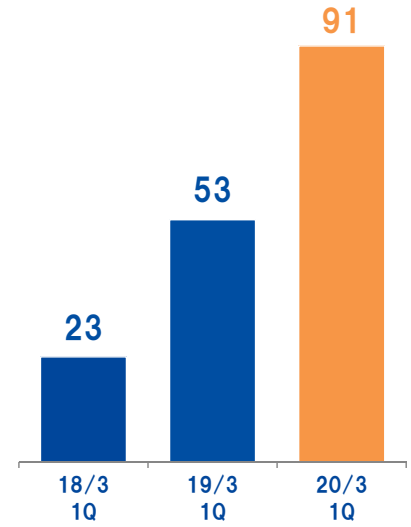
## ①売上収益



## ②ストック利益



## ③営業利益



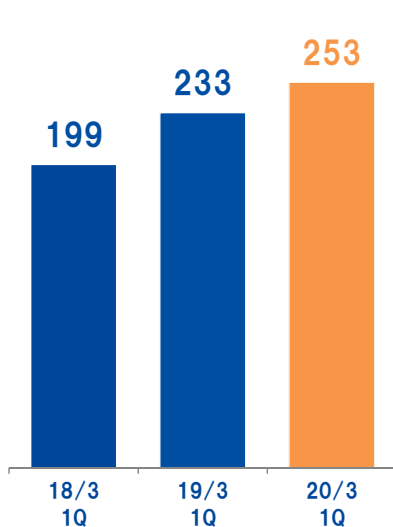
各事業とも増収増益となりました。

# 個人サービス

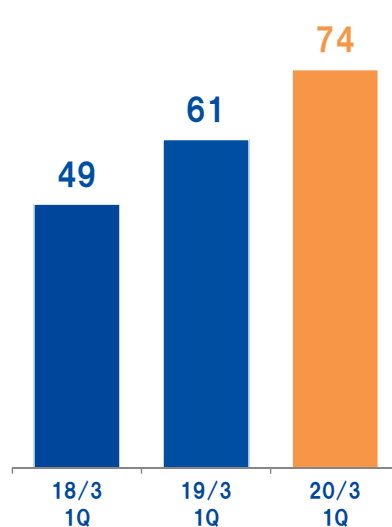
主な事業：インターネット回線、コンテンツ、宅配水 ほか

単位：億円

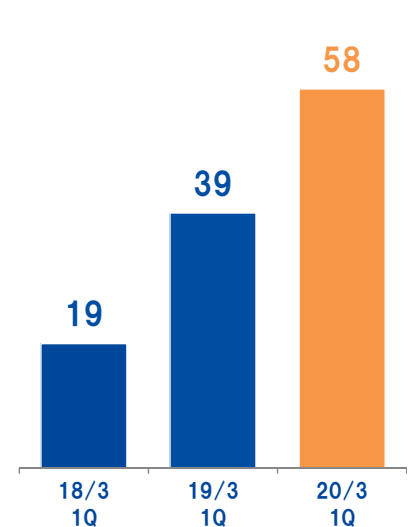
## ①売上収益



## ②ストック利益



## ③営業利益



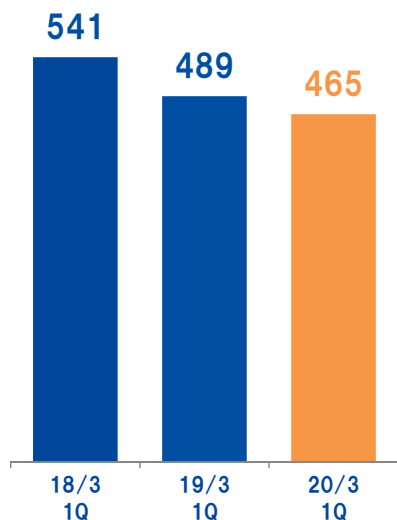
宅配水事業を中心に、増収増益となりました。

# 取次販売

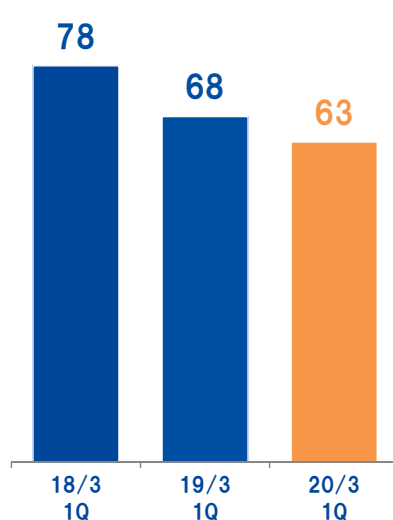
主な事業：携帯電話取次、OA機器取次、保険取次 ほか

単位：億円

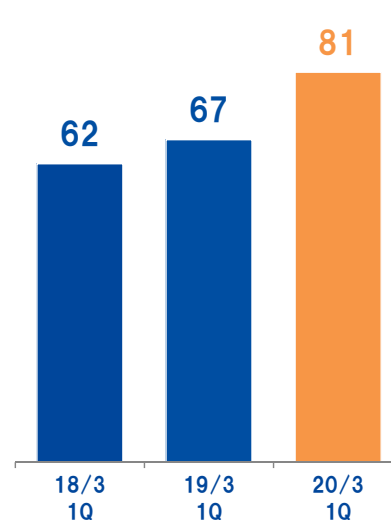
## ①売上収益



## ②ストック利益



## ③営業利益



外部環境の変化により減収減益傾向ですが、  
事業資産の売却など生産性向上の取組みにより増益となりました。

©2019 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

7

# 営業外損益

単位：億円

	18/3 1Q	19/3 1Q	20/3 1Q
営業利益	96	162	246
金融収益+金融費用	9	23	▲6
持分法による投資損益	1	3	8
その他の営業外損益	58	1	1
税引前四半期利益	165	190	250
法人所得税費用	▲61	▲58	▲84
非支配持分	▲3	▲8	▲10
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	100	124	154

©2019 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

8

# 業績予想 進捗堅調

単位: 億円

	20/3 1Q	20/3 通期	
	実績	予想	進捗率
売上収益	1,253	5,300	23%
営業利益	246	700	35%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益・当期利益	154	460	33%

©2019 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

9

# 連結キャッシュフロー

単位: 億円

	18/3	19/3	20/3
	1Q	1Q	1Q
営業活動による キャッシュ・フロー	+21	+152	+222
投資活動による キャッシュ・フロー	+83	▲135	▲83
フリー・キャッシュ・フロー	+105	+17	+138
財務活動による キャッシュ・フロー	▲1	▲163	▲120

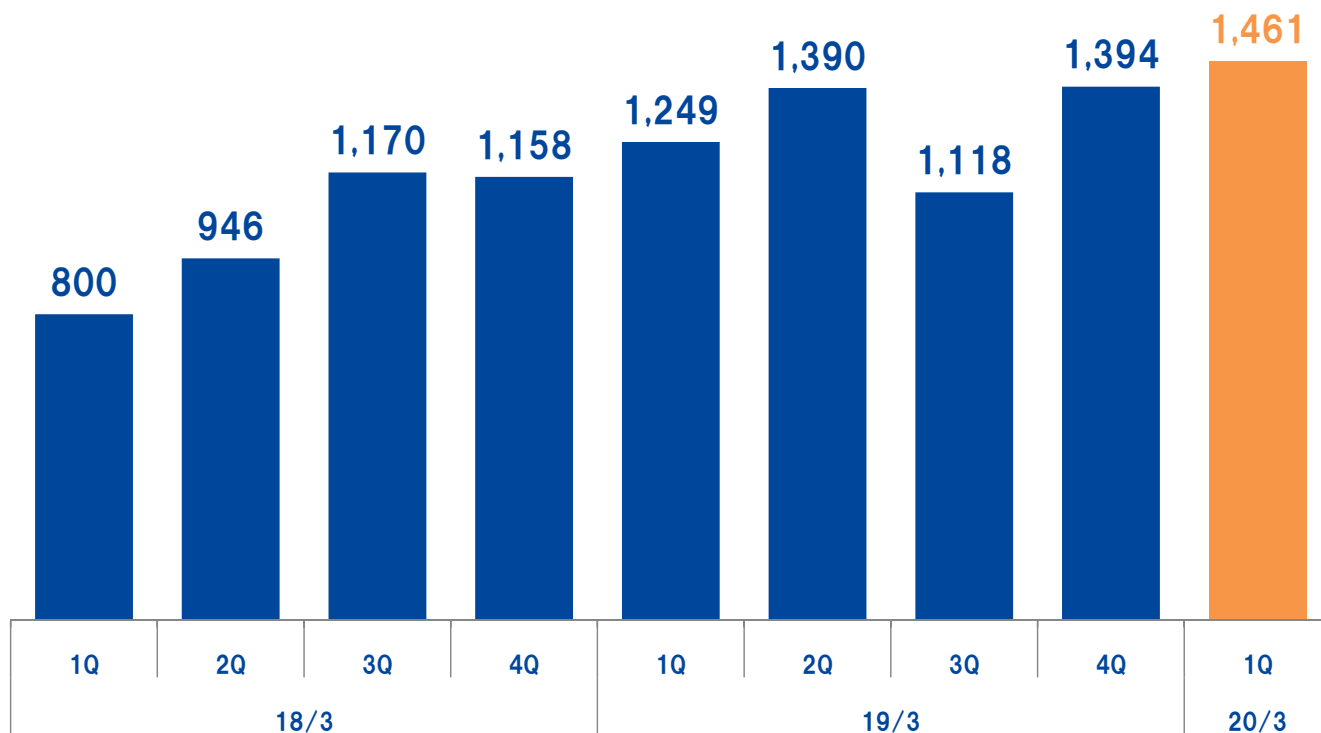
©2019 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

10

# 純現金資産

※ 現預金 + 上場投資有価証券(上場子会社除く) - 有利子負債

単位: 億円

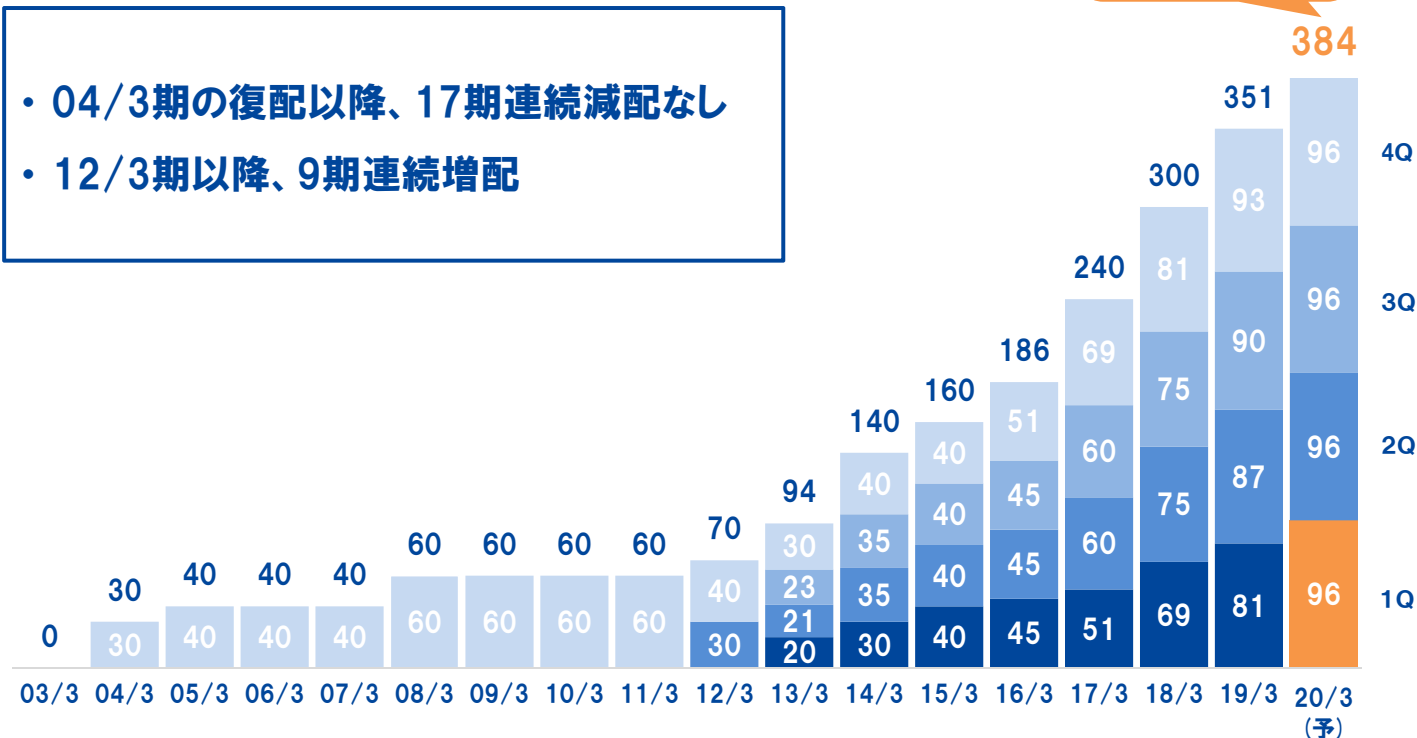


# 1株当たり配当金

単位: 円

1Q配当予想  
93円から3円増加  
(年間12円増配)

- 04/3期の復配以降、17期連続減配なし
- 12/3期以降、9期連続増配



## 当社子会社の損害保険業免許の取得

2019年6月28日、当社の連結子会社(さくら損害保険株式会社)が、金融庁より**損害保険業免許**を取得いたしました。

(1) 商号	さくら損害保険株式会社
(2) 本店所在地	東京都豊島区東池袋一丁目12番5号
(3) 代表者	代表取締役社長 小松 義彦
(4) 資本金	10億1,000 万円
(5) 株主構成	株式会社光通信(出資比率 100%)
(6) 営業開始日	2019年7月1日

## 当社の発行体格付の変更(格上げ)

2019年7月5日、株式会社格付投資情報センター(R&I)より、当社の発行体格付が公表されました。

変更前	変更後
BBB+ (安定的)	A- (安定的)

なお当社は、2018年11月に株式会社日本格付研究所(JCR)より、A-(安定的)の発行体格付を取得しております。



# 基本情報

## 事業概要

**取扱商材** ・ 自社商材  
・ 他社商材

EPARK

### 販売/取次



販売網	
連結子会社	169社
持分法適用会社	133社
代理店数	約1,000社
代理店含む稼働人数	約30,000人
法人顧客数	約100万社

### エンドユーザー

法人  
(主に中小企業)

個人

ニーズ

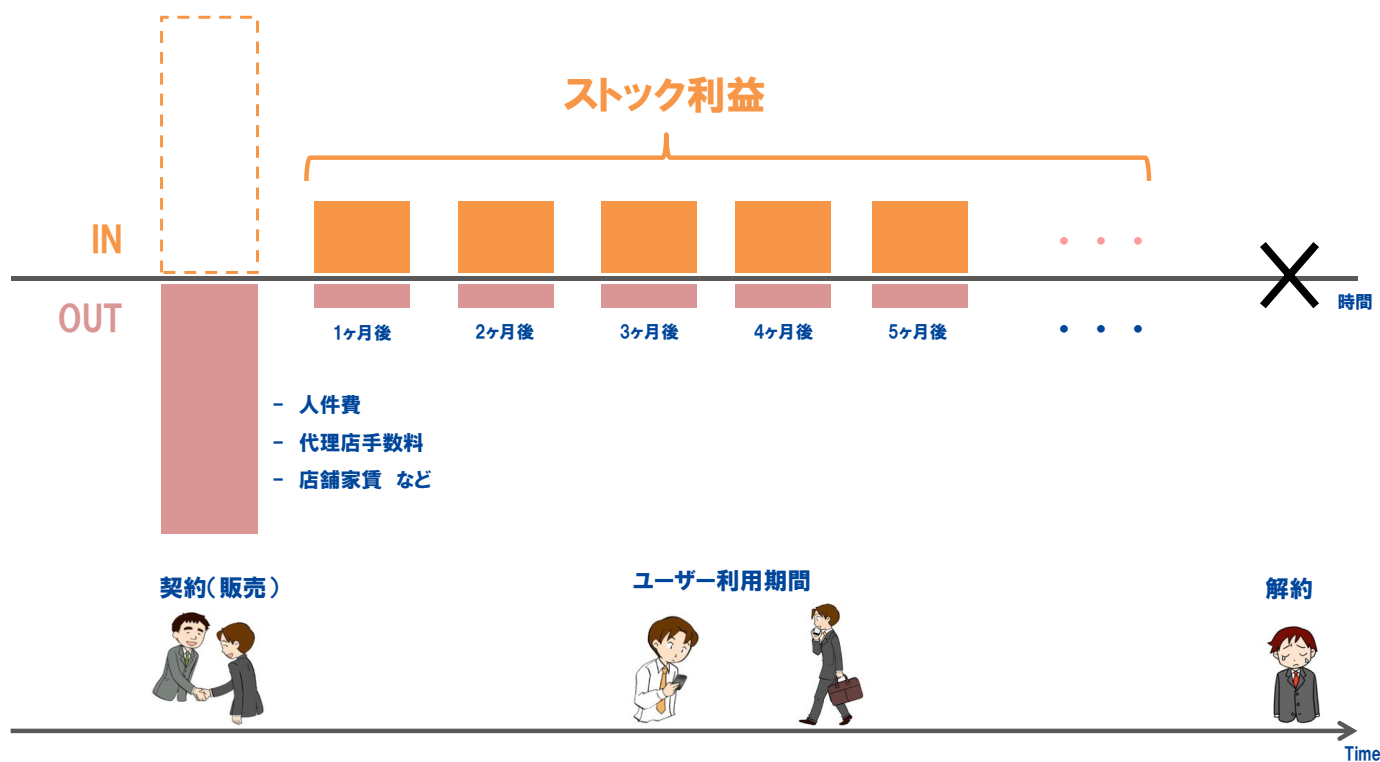
業務効率化  
最適プラン選択

当社のソリューション

商品・サービスの提供

# 代表的な収益モデル

(1件あたりの収益イメージ)



©2019 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

17

## ストック利益と獲得コストの説明

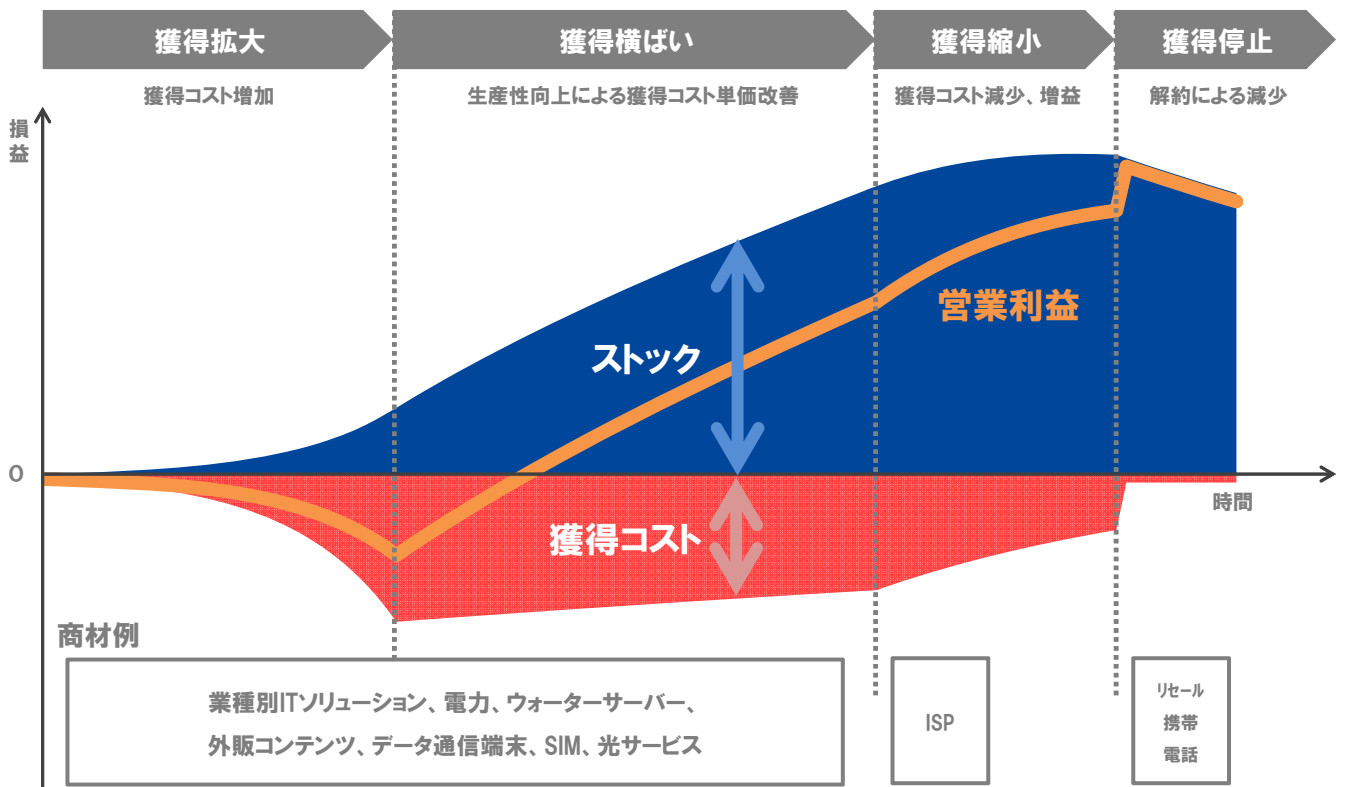
単位: 億円

	合計	うち継続的なもの		うち一時的なもの	
売上収益	4,843	自社顧客からの通信利用料、通信キャリア・保険会社からの収入など	2,671	イニシャル手数料収入、ハードウェア販売代金など	2,172
原価+販管費	▲4,201	提供サービスの原価、請求コスト等顧客維持コストなど	▲1,750	ハードウェア仕入原価、営業人件費、二次代理店への販売手数料など	▲2,450
営業利益	642	<b>ストック利益</b>	920	<b>獲得コスト</b>	▲278

©2019 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

18

# 自社商材の営業利益推移イメージ

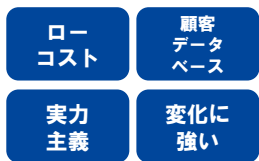


©2019 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

19

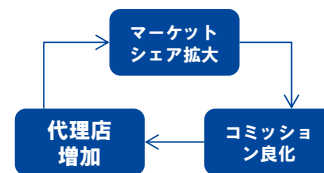
## 光通信の強み

### ①創業来からの強み



創業以来大事にしてきた企業風土が数字を積み上げる原動力になっている。

### ③圧倒的な販売網



シェア拡大～代理店増加の好循環が続いており販売網が拡大している。

### ②ストック利益

単位: 億円



毎月安定的に得られる利益が大きいため事業拡大のコストを十分にかげられる。

### ④自社顧客



アプローチ可能な顧客リストが積み上がり、クロスセルによる効率的な利益増加が見込める。

©2019 HIKARI TSUSHIN, INC. All Rights Reserved

20

# 光通信の取り組み

## 雇用環境の整備

### ①ダイバーシティの推進

多様化するビジネス社会に合わせて、グループ全社でダイバーシティを推進しています。また、育児支援や復職支援などにも積極的に取り組んでいます。



### ②としまイクボス宣言への参加

2016年9月、豊島区役所で産・官・学による「としまイクボス宣言」が開催され、イクボス宣言をいたしました。

※イクボスとは、職場で共に働く部下・スタッフのワークバランス(仕事と生活の両立)を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・上司)のことを指します。



### ③「くるみん」の取得

東京労働局より次世代認定事業主としての認定を受け、次世代育成支援対策推進法認定マーク(愛称「くるみん」)を取得しています。



## 社会貢献活動の取り組み

### ④ペットボトルキャップの回収

ペットボトルキャップをワクチン費用にするNPO法人エコキャップ推進協会の活動を支援しています。(2019年3月末時点で、累計414万個・ワクチン約4,256人分相当)



### ⑤使用済み切手の回収

使用済み切手を豊島区の社会福祉協議会に寄付しています。使用済み切手は、資金化されたのち福祉事業に活用されています。(2019年3月末時点で、累計7,963グラム)



### ⑥TC(豊島区クリーン化計画)活動の実施

毎月9がつく日を「クリーン・デイ」と名づけ、池袋駅周辺の清掃活動を行っています。平成28年度環境活動推進団体として、豊島区より感謝状を授与されました。



## 本資料に関するご注意

### 免責事項

本資料に記載の内容は、過去及び現在の事実に関するものを除き、当社が現時点で入手可能な情報及び仮説に基づいて判断されたものであり、当該仮説や判断に含まれる不確定要素や、将来の経済環境の変化等により影響を受ける可能性があり、結果として当社および当社グループの将来の業績と異なる可能性があります。

なお、本資料における将来情報に関する記述は上記のとおり本資料の日付(またはそこに別途明記された日付)時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

また、本資料に記載されている当社ないし当グループ以外の企業等にかかわる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っており、また、これを保証するものではありません。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

### インサイダー取引に関するご注意

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(金融商品取引法166条)。同法施行令第30条等の定めにより、二つ以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または金融証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービスおよびEDINET公開WEBサイト)により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。